

2016年7月3日 県連登山学校 沢登り 春日溪谷 鹿曲川

参加メンバー：T(講師), K(スタッフ), T, W

県連教育部と大会タイアップの県連登山学校 沢登りに参加してきました。参加者は4会から計12名でした。まるで嵐のような暴風雨の中、午後に向けて天気は回復傾向との判断の中行われた講習会。入渓点に入ると、谷の中のせいか至って静かでした。佐久山の会のFさん先導の元、3班に分かれ遡行。大会の受講者は、後方から付いて行きました。雨の影響で水量は多目でしたが、不安な場所は都度ロープを出していただき、問題なく遡行出来ました。

途中、5m滝にて、1ヶ月前にFさん&Kさんが下見で設置してくれていたお助け綱が大活躍。やはり水量が多いせいか、普段難なく登れる滝も水圧で押し戻されるため難易度が上がっていました。この滝で、確保しようとしてくれたKさんが指を負傷。ダブルTさんにより迅速な応急処置が施されましたが、やはり自分でもテーピング等使い方を覚えないと、持っているだけでは意味が無い事を改めて痛感しました。

大滝の高巻きは、Tさんにフィックスロープを張っていただき、安全に通過。斜面が崩落しており、少しだけ懸垂下降をしましたが、初めて懸垂下降される方も問題なく降りられていました。

終了点のそうめん滝では、懸垂下降の講習後、皆さんで温かい”そうめん汁”をいただき、とても美味しかったです。崩壊している旧遊歩道を使用し詰め上がり、上部の車道へ。ドライバー組が車の回収に行っている間、さらに近くの斜面で懸垂下降実地訓練が行われました。あいにくの天気にも関わらず、盛り沢山な山行でした。

【コースタイム】

大河原峠(8:00 集合) - 入渓点(装備準備後 9:00 発) - そうめん滝・終了点(昼食、講習後 13:00 発) - 車道(14:15 着、懸垂実地訓練) - 大河原峠(15:30 解散)

入渓



5m 滝



全員集合



そうめん滝にて懸垂下降講習

